新日軽 カーポート「ブリザードⅡL」

取付説明書番号 ME-1815

建築基準法対応用 縦連棟タイプ取付説明書

建築基準法対応用

■ 本品は一般用(JIS準拠)商品の柱と梁本数を変えて、建築基準法に対応した商品です。

- 建築基準法では、各地域毎の基準風速及び積雪量を設定しておりますので、各地域の所轄窓口にてご確認願います。
- 組立手順は、基礎部以外一般用と同じになりますので、ME-1678と本説明書をよく読んで施工を行ってください。

〈注意〉本品はアルミニウム合金造の技術的基準(国土交通省告示第408号・第409号・第410号)にのみ適合した建築基準法対応商品であり、その他防火制限・高さ制限・建築面積・建ぺい率等の確認は設置される所轄窓口で各々ご確認ください。

■ 対応除外　一般品と異なり、建築基準法の対応から除外されるパターンです。

× 改造などの手を加えたものや、本取付説明書記載以外の納まり・サイズ等。
× 法に定める以外の屋根材を使用したもの。
× ポリカ折板屋根は取付けできません。
× サイドパネル、波板パネルを付けての確認申請はできません。
× 設定強度以上の地域での設置はできません。

■ 性能

施工パターン	基準風速	積雪量
縦連棟	Vo=38m/s 地域 地表面粗度区分Ⅲ地区	100cm (比重0.3) 3000N/㎡

■ 対応サイズ【縦連棟】

施工パターン	柱高	間口	奥行	桁本数	柱本数
縦連棟	H24	30	55+55	4	8
			55+60	4	8
			60+60	4	8
		54	55+55	8	16
			55+60	8	16
			60+60	8	16
		60	55+55	8	16
			55+60	8	16
			60+60	8	16
	H30	30	55+55	4	8
			55+60	4	8
			60+60	4	8
		54	55+55	8	16
			55+60	8	16
			60+60	8	16
		60	55+55	8	16
			55+60	8	16
			60+60	8	16

■ 注意ラベルの貼り付け

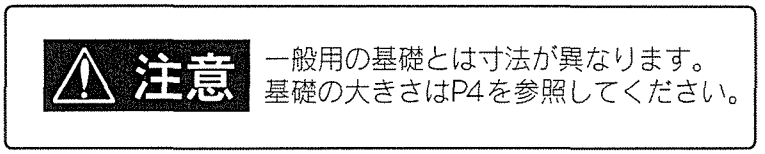
強度区分は3000N/㎡仕様(100cm)となります。
納まり図を参照して柱の内側などの施主様の見えやすい位置に3000N仕様(積雪100cm)用注意ラベルを貼り付けてください。

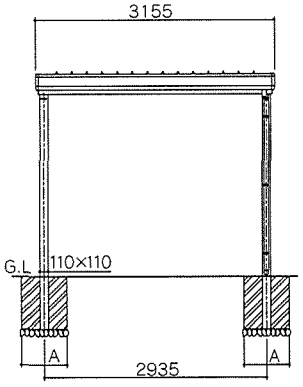
⚠注意	積雪が100cmを越えないうちに雪おろしを行ってください。

■ 納まり図

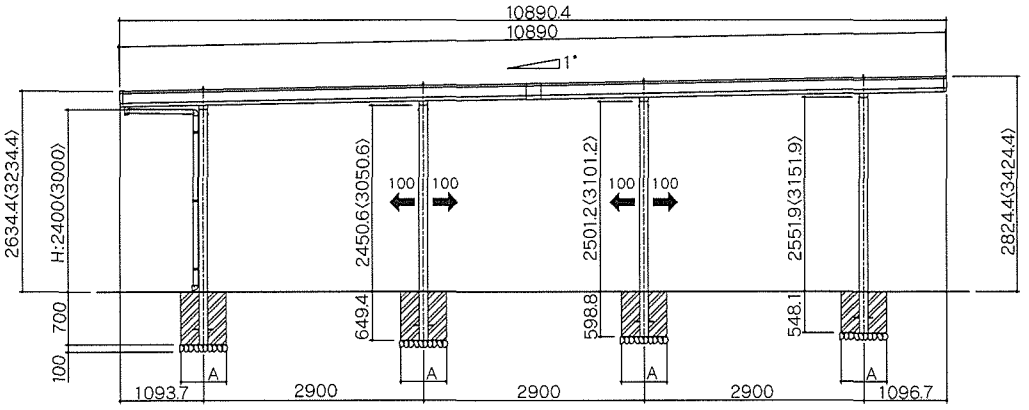
●間口:30(折板厚さ1.0mm)

○本図は、H:24柱を示す。
○〈 〉はH:30柱を示す。
○➡印は柱移動範囲を示す。

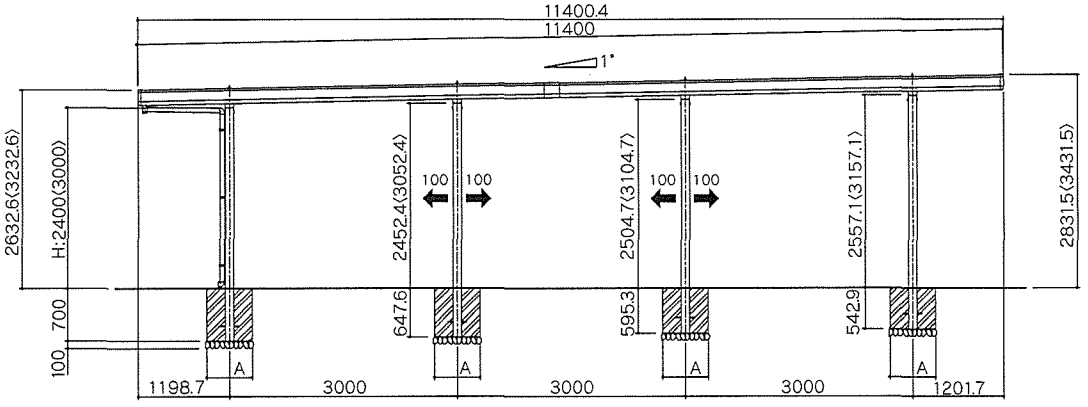




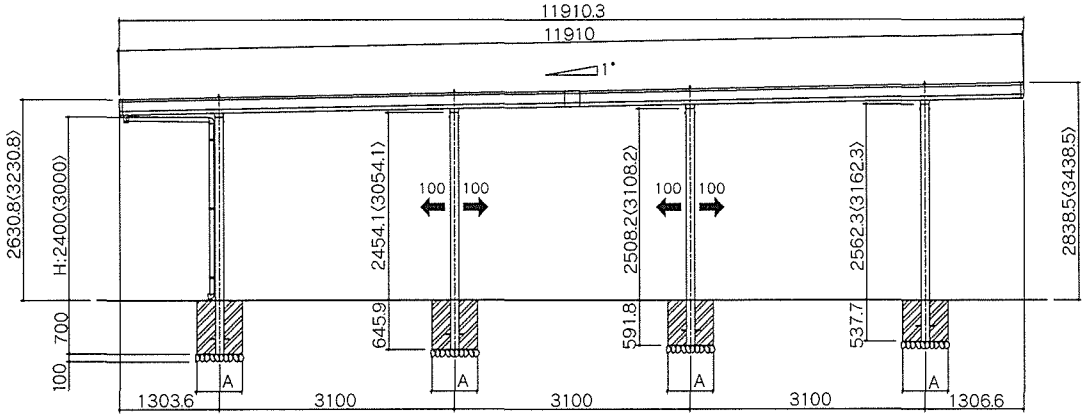
【奥行55+55】



【奥行55+60】



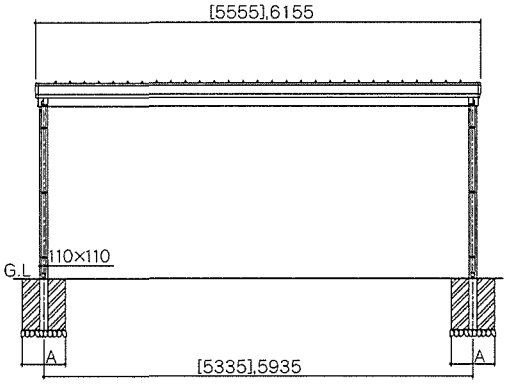
【奥行60+60】

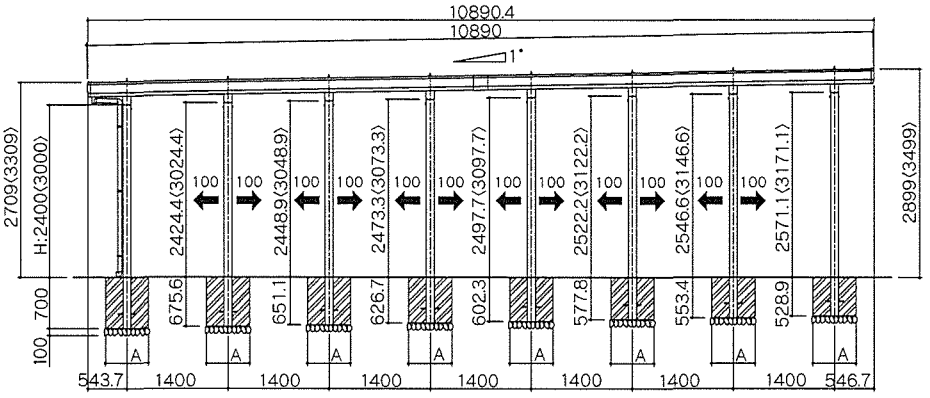


●間口:54・60(折板厚さ0.6㎜)

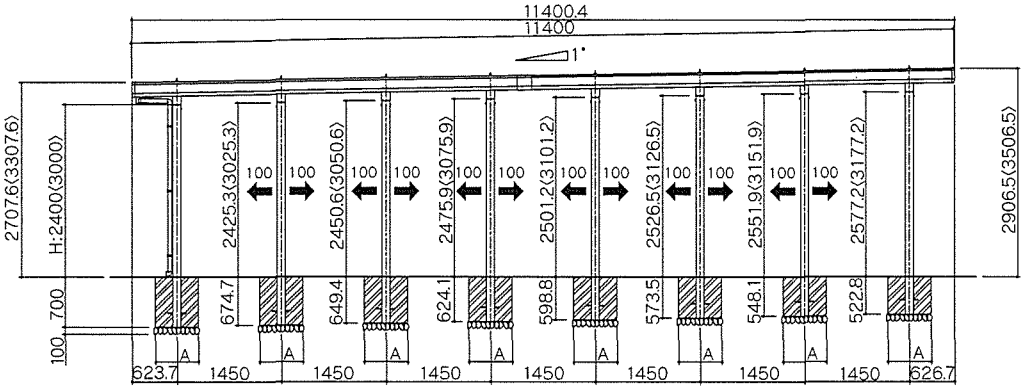
○本図は、H:24柱を示し、H:30柱は〈 〉内に示す。
○➡印は柱移動範囲を示す。
○H:30柱は、全柱補強材入りとする。
○[ ]は間口54タイプを示す。

【奥行55+55】

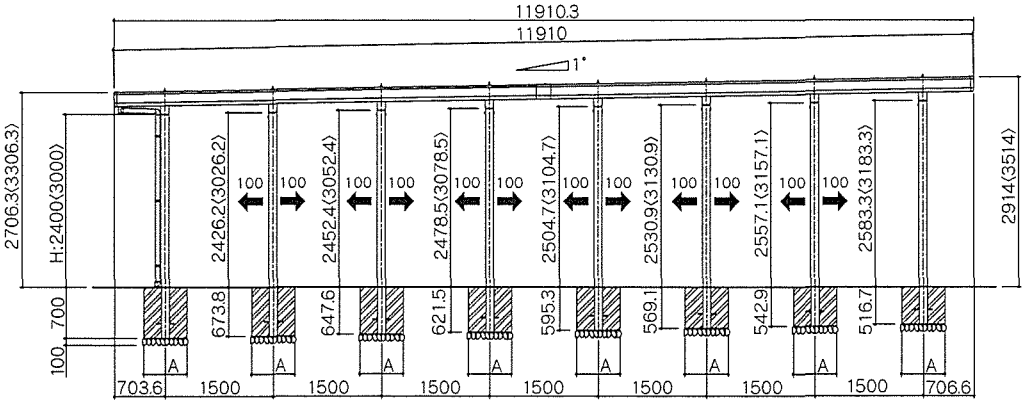




【奥行55+60】

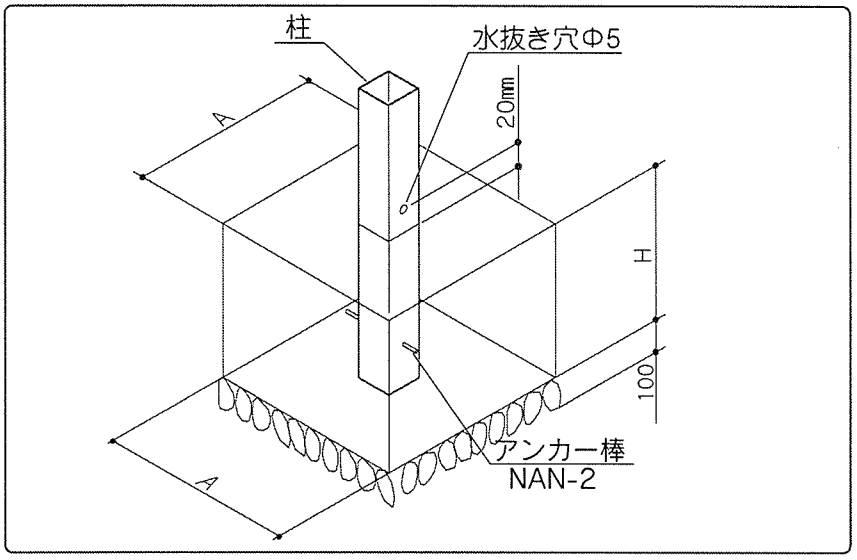


【奥行60+60】



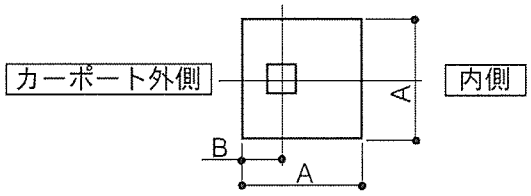
基礎部納まり

●本体柱のアンカーの取付けについて
① 柱の固定位置は納まり図を参照してください。
② 必ずアンカー棒を使用してください。
③ 基礎寸法及び埋め込み寸法は、図の寸法以下にならないように施工してください。
④ 柱の移動は範囲を守ってください。



ポイント

この基礎寸法は偏芯を考慮しております。
柱の中心をB＝170mmまで偏芯できます。



基礎寸法

(注)この基礎寸法表は地耐力が30KN/㎡にて計算しております。それ未満の地盤には、設置出来ません。

【縦連棟】

柱高	間口	奥行	基礎寸法								
			A	H							
				水下側							水上側
H24	30	55＋55	950	700		649		599		548	
		55＋60	1000	700		648		595		543	
		60＋60	1000	700		646		592		538	
	54	55＋55	1000	700	676	651	627	602	578	553	529
		55＋60	1050	700	675	649	624	599	574	548	523
		60＋60	1050	700	674	648	622	595	569	543	517
	60	55＋55	1050	700	676	651	627	602	578	553	529
		55＋60	1100	700	675	649	624	599	574	548	523
		60＋60	1100	700	674	648	622	595	569	543	517
H30	30	55＋55	950	700		649		599		548	
		55＋60	1000	700		648		595		543	
		60＋60	1000	700		646		592		538	
	54	55＋55	1000	700	676	651	627	602	578	553	529
		55＋60	1050	700	675	649	624	599	574	548	523
		60＋60	1050	700	674	648	622	595	569	543	517
	60	55＋55	1050	700	676	651	627	602	578	553	529
		55＋60	1100	700	675	649	624	599	574	548	523
		60＋60	1100	700	674	648	622	595	569	543	517

●地耐力の目安

地層の硬さ		素堀り	推定地耐力（KN/㎡）
粘土性	極軟	鉄筋を容易に押し込むことができる	20以下
	軟	シャベルで容易に掘れる	30
	中位	シャベルに力を入れて掘る	50
	硬	シャベルを強く踏んでようやく掘れる	100
	極硬	つるはしが必要	200
地下水面上の砂質土	非常にゆるい	孔壁が崩れやすく、深い足跡ができる	30以下
	ゆるい	シャベルで容易に掘れる	50
	中位	シャベルに力を入れて掘る	100
		シャベルを強く踏んでようやく掘れる	200
	密	つるはしが必要	300

(注) 地耐力が30KN/㎡未満の地盤には、設置出来ません。